



10月さんどめ

2023年10月1日発行 第252号

Instagram [@santome.tokorozawa](https://www.instagram.com/santome.tokorozawa)



ホームページ <https://santome.mcp-saitamamawest.jp/>
メールアドレス rk-santome@mcp-saitama.or.jp

老人保健施設さんどめ
TEL 04(2942)3202
FAX 04(2942)3235
発行責任者 増戸 強
(介護長)

各部門の取り組み♪♪

3階療養棟

3階では今月夏祭りを行いました！

夏祭りらしく、たこ焼きとチョコバナナを利用者様に作り、屋台に直接来て頂いて、ご提供させていただきました。

大変好評で、みなさんからはとびきりの笑顔と感謝の言葉をいただきました。屋台のまわりにはたこ焼きの生地を焼いた香りだけでなく、ソースをあえてプレートにかけて焼いたことで思っていた以上に香りが広がりました。

夏祭りの屋台のような雰囲気が出せたと思います。

さんどめには小さな和太鼓があり、お祭り開始の前の挨拶として職員が太鼓を叩くと、その迫力と懐かしさで「やっぱり太鼓はいいね〜。」とのお声が多く聞かれました。

引き続き利用者様が毎日楽しいと思えるような取り組みや、生協10の基本ケアを基盤とし、生きる活力をお支えるための生活リハビリなどを積極的に行っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い致します！

介護副主任 釘丸 祐二

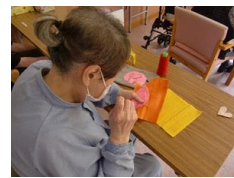


2階療養棟

個別ケアの充実を図るため、お一人お一人に、趣味ややりたいこと等の聞き取りをおこない、女性の方は【洋裁や和裁】をやっていた方が多かった事がわかり縫い物を初めて見ました。

今回は、フェルトで、象のマスコットやポーチを作成しました。いつも部屋で休まれている方も積極的に参加して、「もう針仕事は何十年ぶり、ヘタになった」と言いながらも、夢中になって作成していました。出来た作品を見せ合い、笑顔でお話されていました。

介護副主任 永井 恵理



看護部門紹介！

看護部は現在、常勤・パート合わせて17名です。さんどめデイケア、2階・3階療養棟と、小規模多機能、グループホームにも必要に応じて対応しており、さんどめグループ全体の利用者の健康管理と、各種感染症の感染予防対策のリーダー的役割を担っています。また、県内でも数少ない障害児者の医療・福祉型短期入所にも積極的に対応し、7年が経過しました。

看護師全員が、子育てや介護など家庭での仕事もある為、まずは家庭を優先しながら、長く働き続けられる職場を目指しています。普段は家族の予定が多く、自分の為の時間確保が難しいのですが、皆が学ぶ意欲が高く、忙しい中でも、スキルアップのための研修会に積極的に参加しています。

特に今年は、厚労省主催の高齢者権利擁護事業の看護指導者養成研修に1名選考が通過しました。全国の高齢者施設で働く看護師育成を推進するため、今後、さんどめで実施研修が開催できるよう、準備を進めて行きます。また、法人内では緩和ケアや看護研究、看取りケアなどの研修に複数名参加しています。その内容を看護部全体で共有することで、看護の底上げを図り、利用者の皆様一人ひとりにより良い、血の通った看護を提供出来るように努めていきます。困った時には、お近くの看護師に、どうぞ遠慮なくお声掛けください。

※今年発売された、医療生協さいたま看護部著「産み・育み・看取る」の新刊に、さんどめの障害児看護の詳細が記載されています。ご興味のある方は是非事務室にお声掛けください。

看護師一同



通所リハビリ

2年ぶりに2日間に分けて「秋祭り」を実施しました！！

1日目には、縁日の雰囲気を作り、手づくりミニゲーム、輪投げや射的、十五夜の餅つき大会を行いました。

2日目は日本伝統芸能『ゆいの会』が来てくださり、車人形や玉すだれ、獅子舞など様々な芸を披露して下さいました。

おやつはケーキバイキングだったため2日間来ても他の種類が選べてとても喜んで頂けました。利用者様からは『とても楽しかったです。』『人形がかわかったわね。』との声が上がっており、笑顔あふれる2日間となりました。

通所リハビリ 村井 優奈



特定技能・技能実習生のその後の成長記録

特定技能2年目 ライさん（インドネシア）



利用者さんがやりたい事やできることを尊重し、今までやってきた生活を続けられるように援助していきたいです。利用者さんが寂しい思いをあまりしないように一緒に話をしたり、レクリエーションをしたりします。利用者さんが笑っている所を見ると私も嬉しく感じます。利用者さんが毎日の生活を楽しみに出来るように一生懸命日常生活を支援していきたいと思ひます

特定技能2年目 ゴックさん（ベトナム）



介護技術の力量を上げ利用者様に安心、安全のケアを提供していきたいと思っています。また、利用者様が困っているときに、今はリーダーへ申し送りを行い、対応をお願いしていますが、自分ですぐに対応できるようになりたいと思っています。これからも利用者様と楽しくお話をしながらたくさんの方のことを勉強していきます。

技能実習2年目 リンさん（ベトナム）



日本の文化など勉強して利用者様といろいろな話をしたいと思っています。まだ、わからないことが多いですが、文化を学ぶため新聞を読んだり、日本のアニメなどをみたりしながら自分なりに学んでいるところです。利用者様のやりたいことを一緒にやっていくことも目標です。

技能実習1年目 ホアさん（ベトナム）



どんな時でも利用者様の思いに寄り添える介護職員になりたいです。一人一人の意思を大切に毎日を笑顔で過ごして頂けるように考え、行動し、介護の仕事が続けていきたいと思ひます。認知症や高齢者の疾患について勉強し、誰もが安心して生活してもらえるように知識を深めていきたいです。

技能実習生の受け入れ準備を開始！ 家具の寄付をお願いします

医療生協では12月初旬にミャンマーの技能実習生を4名、24年3月ベトナム技能実習生4名を受け入れます。さんとめでは2名ずつ4名の受入れをします。ミャンマーの受け入れは初めてのたためたためミャンマー語はもちろん、文化についても学び、受け入れ準備をしていきます。

また、それぞれ介護職員寮ルームシェアを予定しています。2～3人用の冷蔵庫や洗濯機、電子レンジの電化製品の寄付をお願いします。（家具の受取りの関係でさんとめから30分以内とさせていただきます）ご連絡お待ちしております。

担当 増戸 04-2942-3202



10月のディスプレイは10月31日のハロウィンにちなみお化け・かぼちゃ秋の感じをだしました。電飾を駆使し可愛いお化けができました。ボールツリーはご利用様に色々要望しとても難しいふわふわの玉をたくさん作ってもらいました。ご利用者様の手作業が製作にとっても助かっています。

事務 塚田久美子

